

議事録

件名	第25回自殺予防対策委員会
日程	令和3年3月22日(月)～令和3年3月31日(水)
参加者	内村委員長、大治副委員長、別府委員、寺崎委員、樋口委員、中村委員、石井委員、漆原委員、吉富委員、川口委員、高田委員、清水委員、眞子委員、江頭委員、石橋委員
次第	<p>1. 報告事項 (1)令和2年久留米市の自殺者の状況について (2)今後の主なスケジュールについて (3)セーフコミュニティ活動推進事業所登録制度について</p> <p>2. 協議事項 (1)2020(令和2)年度実績及び2021(令和3)年度方針(案)について (2)セーフコミュニティ実態調査及び市民意識調査について</p> <p>3. その他</p>
意見者	<p><b>1. 報告事項</b></p> <p><b>(1)令和2年久留米市の自殺者の状況について</b></p> <p>委員① 中年(特に30歳代)の自殺が増えているので、その年代の不安や悩みを持った人のうつ病および自殺対策をどのように行うか。 ゲートキーパーとなりうる窓口を考える必要がある。</p> <p>委員② 自殺者急増の要因分析を久留米市が中心となって、分析を行ってほしい。</p> <p>委員③ コロナウイルスの影響で自殺者が増えているので、今までよりも啓発活動や相談しやすい体制を作らなければならないと思う。</p> <p>委員④ コロナ禍で自殺が全国的に増えている。経済的な理由が多いと思う。部局を超えた全庁的な取組みが必要であると思う。</p> <p>委員⑤ 自殺予防の直接的な効果は期待できないが、応急手当講習等で自殺者数の増加や概要を紹介することで、市民が少しでも自殺予防に対するきっかけの「気づき」になればと思う。</p> <p>事務局 令和2年の自殺者については今後詳細なデータを分析したい。 30歳代を中心とした中高年男性の自殺が多いことから、今後職域へのはたらきかけを行い、自殺対策を強化していきたい。 コロナの影響の長期化により、今後も様々な取組みを行っていく必要があると考えている。庁内外の関係機関と連携し、支援を必要とする人に届くよう対策を行っていきたい。</p> <p><b>(2)今後の主なスケジュールについて</b></p> <p>意見なし</p> <p><b>(3)セーフコミュニティ活動推進事業所登録制度について</b></p> <p>委員⑥ 事業者登録制度は、「分野別」や「宣言」とするなど、軽いものにするとも考えられるのではないかと。登録は少し重い気がする。</p> <p>事務局 SC担当課へ意見を伝える。</p> <p><b>2. 協議事項</b></p> <p><b>(1)2020(令和2)年度実績及び2021(令和3)年度方針(案)について</b></p> <p>委員② 2021年の自殺予防対策について方針を掲げているが、実行性には甚だ不安が高く、現在の自殺者数増加防止への有効性に疑問がある。</p> <p>事務局 コロナの影響の長期化により、方針として掲げている取組み以外にも様々な取組みを行っていく必要があると考えている。 自殺者の詳細な分析を行い、有効な取組みを行っていききたいと考えている。</p> <p><b>(2)セーフコミュニティ実態調査及び市民意識調査について</b></p> <p>委員⑦ 実態調査について、校区まで選ぶとなると特定されるという懸念を抱く人もいるのではないかとと思う。</p> <p>事務局 SC担当課へ意見を伝える。</p> <p><b>3. その他</b></p> <p>意見なし</p>